

こっこめ通信 08 2022

「色水遊びと水槽の生きもの」号



八丈島ではアカコッコのことを親しみを込めて「こっこめ」とよびます。

八丈島でも最高気温が 30℃を超える日が目立ってきました。もっと暑い地域の方には怒られそうですが、海に囲まれて過ごしやすい気候に慣れた八丈島民にとっては結構きつい暑さです。こんな時には水関係のアクティビティが人気です。そこで今回は「色水遊び」とビジターセンターの水槽を紹介します。（T.K.）

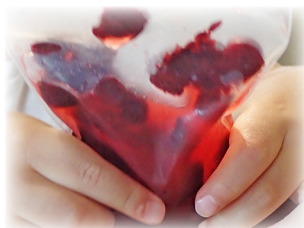
夏！ビジター流 色水遊びのススメ

7月4日『いっしょに作ろう！ 自然の色で遊ぼう』を開催しました。

今回、色水に使った素材はオオキンケイギクの花、ヤマモモの実、ブーゲンビリアの苞葉から色水を作りました。作った色水に折り畳んだ和紙を浸してうちわを作りました。

取り出した色がとても綺麗だったので、これまでビジターセンターの行事で作った色をご紹介します（M.K.）

<和紙を染めるまでの手順はこんな感じ>



① 色が出やすいように凍らせた素材と少量の水をビニール袋に入れて揉む。



② 色が出たらガーゼなどにあけ、絞る。



③ 和紙を折りたたんで、角を少しだけ浸して染めていく。



④ 和紙が破れないように注意して広げたら、こんなにきれい！

<今までに行事で作った色水（和紙を染めると色が薄くなったり鮮やかになるものがあり不思議です）>



ノアサガオの花



ヒメヒオウギズイセンの花



ペチュニアの花（紫）



タブノキの実



ブーゲンビリア（ピンク）



ブーゲンビリア（紫）



ツククサの花



オオキンケイギクの花



ヤマモモの実



オオシマザクラの実

今までに、ビジターセンターで取り出した色水は、なんと10色でした！行事では和紙を染めたり、自然の色でお絵描きしたり、染めた和紙でうちわをつくりました。

みなさんの周りには、きっとまだまだたくさんの色水の元があるはずです。

この夏休みにたくさんの色を見つけてみませんか？

「アカコッコ」は日本固有のヒタキ科（旧ツグミ科）の鳥で、国の天然記念物に指定されています。八丈島では一年を通して見られ、町の鳥にも選定されています。

夏だ！海だ！水槽だ！

夏も本番ですが、海はいつでも人を優しく迎え入れてくれる訳ではありませんね。海のご機嫌が悪い時はビジターセンターの水槽で八丈島の海を感じてみるのは如何でしょうか？今回はビジターセンターの水槽の中でも比較的目に付きやすい生きものをいくつか紹介します。もちろんこれ以外にも水槽には様々な生きものが入っています。不思議なものを見つけたらスタッフをつかまえて聞いてみてください。中にはスタッフも知らない生きものがあるかもしれません。そうしたら是非一緒に調べてみましょう。楽しいですよ。（T.K.）



レンテンヤッコ *Centropyge interrupta*

夕焼け色をしたヤッコの仲間です。水槽の中で目立ちますが、岩陰に隠れて見えないことも。



オオナガレカンザシ *Protula magnifica*

この生きものがゴカイの仲間と言われてもピンと来ませんね。見えているのは鰓冠（さいかん）です。



フリソデエビ *Hymenocera picta*

優美な姿からはヒトデを専門に捕らえて食べている事など、想像もできません。



サラサゴンベ *Cirrhichthys falco*

ゴンベの仲間は背びれの刺の先に花が咲いたような突起の房があるのが特徴です。



カザリキンチャクフグ *Canthigaster bennetti*

八丈島で記録されているキンチャクフグ属7種の中でも一番レアかもしれません。



イボヤギ *Tubastraea faulkneri*

昼間は写真のようにポリプが開いていることはあまりありません。色で探してみてください。

八丈植物公園季節調査会の報告

毎月第二日曜日に開催している「八丈植物公園季節調査会」、今年度から3ヶ月で植物公園を一周するよう内容を変更し、6月で最初の一周が終わりました。そこで今回は初めに戻り、植物公園の東側を巡るAコースで7月10日に季節調査を実施しました。定点観察する植物が特に季節を感じられる状態でない場合は単に「葉」と記録してあります。どんな生きものが観察されたのか、以下に紹介します。

八丈植物公園季節調査（2022年度第4回）参加者：茂手木、森山、青木、VC 菊池

NO.	和名（島名）	状態	NO.	和名（島名）	状態	NO.	和名（島名）	状態
①徳里山麓			25	ガクアジサイ	花	57	ミツバ	花と実
1	ハゼノキ	実	26	キンゴジカ	花	58	メヒシバ	花
2	ツルグミ	葉	27	ケキツネノボタン	花と実	59	ヤマイ	実
3	トベラ	実	28	コミカンソウ	花と実	60	ヤマカモジグサ	実
4	モチノキ	実	29	シマスズメノヒエ	花と実	61	ヤマヌカボ	実
5	シマモクセイ	葉	30	スズメノカタビラ	実	62	ヨツバハコベ	実
②ブーゲン広場			31	タケダグサ	花	シダ植物		
6	オオシマザクラ	ハバチの食害	32	タチスズメノヒエ	花と実	1	アマクサシダ	
③旧花木園			33	タブノキ	実	2	オオイタチシダ	
④バードサンクチュアリ			34	チチコグサ	花と実	3	オオタニワタリ	
⑤南エントランス			35	チチコグサモドキ	花と実	4	オニヤブソテツ	
7	サクノキ	葉	36	ツユクサ	花	5	カニクサ	孢子葉
8	カラスザンショウ	花	37	トウバナ	花と実	6	タチクラマゴケ	
⑥徳里山			38	トキワハゼ	花	7	タチシノブ	孢子葉
⑦林間広場			39	ドクダミ	実	8	タマシダ	
9	シマクサギ	葉	40	トベラ	実	9	ナチシケシダ	
⑧メインエントランス			41	ナギナタガヤ	実	10	ナチシダ	
10	アオノクマタケラン	花	42	ニワゼキショウ	花と実	11	ノキシノブ	
11	アカメガシワ	若い実	43	ヌカボ	実	12	ハチジョウカナワラビ	
12	アメリカスズメノヒエ	花と実	44	ネジバナ	実	13	ハチジョウシダ	
13	イガガヤツリ	実	45	ハキダメギク	花	14	ハチジョウベニシダ	
14	イヌビワ	実	46	ハチジョウアザミ	蕾	15	ヒトツバ	
15	ウスベニニガナ	花	47	ハチジョウキブシ	実	16	ヘラシダ	
16	ウツギ	若い実	48	ハハコグサ	花	17	ホシダ	
17	ウラジロチチコグサ	花と実	49	ハルジオン	花	18	ホラシノブ	
18	ウリクサ	花	50	ヒナギキョウ	花	19	マメヅタ	
19	オオアレチノギク	蕾	51	ヒメクグ	実	20	ミゾシダ	
20	オオバコ	実	52	フウトウカズラ	若い実	21	ヤマイタチシダ	
21	オオバヤシャブシ	実	53	ハウライカズラ	実の虫こぶ	今回はシダ植物 21 種を含む 83 種の植物を観察しました。昆虫ではハチジョウカラスアゲハの姿が目立ち、ツクツクボウシが盛んに鳴いていました。		
22	オオムラサキシキブ	花	54	ホソバツルメヒシバ	実			
23	オニタビラコ	花と実	55	ホルトノキ	咲き始め			
24	オニドコロ	花	56	ミズキ	熟した実			

八丈島では、内地と少し様変わりした種や独自に進化した種など、聞き慣れない種があるのが特徴です。今回は、「オナジマイマイモドキ」にスポットを当ててみたいと思います。



オナジマイマイモドキ *Bradybaena circulus oceanica*

オナジマイマイモドキは2020年の環境省レッドリストでは主に南西諸島に生息するタメトモマイマイに統合され、三宅島のミヤケチャイロマイマイと共に「伊豆諸島のタメトモマイマイ *Bradybaena phaeogramma*」として、絶滅の恐れのある地域個体群という扱いになっています。素人目には、オナジマイマイモドキとタメトモマイマイは全然似ているように思えないのですが、専門家が仔細に検討するとそういう事になるらしいです。

分類がもう少し分かりやすく整理されることを願いつつ、ここでは馴染みのある和名と学名を使用しました。

今では八丈小島でしか見られないオナジマイマイモドキです。(T.K.)

2022 八丈ビジターセンター 8 プログラムカレンダー

日付の下に書かれている時刻は、八丈島(神湊)の潮の満ち引きの時刻です。
また日付の横は月の満ち欠けです。

日	月	火	水	木	金	土
この色の日は ガイドウォークや 特別行事があります	1 06:32 19:51 00:54 13:11	2 07:13 20:17 01:28 13:43	3 07:58 20:44 02:08 14:17	4 08:54 21:13 02:54 14:53	5 夏休み特別行事 「夜の昆虫観察会」 10:10 21:46 03:51 15:35	6 ガイドウォーク 12:02 22:30 05:03 16:34
立秋 7 ガイドウォーク 14:13 23:37 06:25 18:12	8 15:40 20:09 07:43 19:10	9 01:05 16:34 08:50 21:28	10 02:22 17:15 09:46 22:20	11 ガイドウォーク 03:25 17:52 10:35 23:02	12 夏休み特別行事 「潮だまり探検隊②」 04:19 18:25 11:19 23:40	13 ガイドウォーク 夏休み特別行事 「夏の星空観望会」 05:09 18:55 12:00 21:46
14 ガイドウォーク 植物公園季節調査会 05:56 19:21 00:17 12:37	15 06:42 19:44 00:54 13:10	16 07:28 20:05 01:32 13:40	17 08:16 20:25 02:12 14:07	18 09:13 20:45 02:57 14:31	19 20:53 14:53 03:53 15:33	20 ガイドウォーク 05:05 21:46
21 ガイドウォーク 子供クラフト教室 「八丈島の立体地図を作ろう」 16:00 23:18 06:31 18:14	22 16:13 21:07 07:49 21:07	処暑 23 01:23 16:34 08:48 21:50	24 02:33 16:55 09:33 22:18	25 03:22 17:16 10:11 22:42	26 04:02 17:37 10:44 23:06	27 ガイドウォーク 八丈学講座 「八丈富士遊び平散歩」 04:38 17:58 11:35 23:32
28 ガイドウォーク 子供クラフト教室 「やってみよう!山海アート」 05:14 18:20 11:46 23:59	29 05:51 18:42 12:16 23:59	30 06:29 19:04 00:29 12:46	31 07:10 19:26 01:01 13:16			

イベントプログラム

夏休み特別行事 「夜の昆虫観察会」	植物公園内で夜に見られる昆虫を観察します。 8/5 (19:30～21:00) 4歳以上(年少組以上)(小学生までは保護者同伴) ビジターセンター集合・解散 参加費:50円 定員:15名 雨天中止
夏休み特別行事 「潮だまり探検隊②」	潮だまりでいろいろな生物を採集、観察します。 8/12 (10:00～11:30) 小学生以上(小学生は保護者同伴) 垂戸海水浴場 集合・解散(予定) 参加費:50円 定員:15名
夏休み特別行事 「夏の星空観望会」	夏の大三角形など夏を代表する星の観望会。今年はペルセウス座流星群が見られるかな? 8/13 (19:30～21:00) 小学生以上(小学生は保護者同伴・未就学児同伴不可) ビジターセンター集合・解散 参加費:50円 定員:15名 雨天中止
植物公園季節調査会	植物公園内で動植物の調査をしながら季節の変化を感じましょう! 8/14 (13:30～ 約1時間半) 中学生以上 ビジターセンター集合・解散 参加費:無料 定員:15名 雨天中止
子供クラフト教室 「八丈島の立体地図を作ろう!」	平面の地図じゃない!八丈島の立体地図を作ります。 8/21 (13:30～15:00) 小学生(低学年は保護者同伴) ビジターセンター集合・解散 参加費:無料 定員:5名
八丈学講座 「八丈富士遊び平散歩」	毎月行っている八丈学講座。今月は八丈富士中腹の遊び平を歩きます。 8/27 (13:30～15:00) 中学生以上 八丈富士鉢巻道歩き道遊び平近く空き地 集合・解散 参加費:50円 定員:10名
子供クラフト教室 「やってみよう!山海アート」	山や海で拾った材料で好きなように絵を作ってもらいます。 8/28 (13:30～15:00) 小学生(低学年は保護者同伴) ビジターセンター集合・解散 参加費:無料 定員:5名
植物公園ガイドウォーク	解説員が植物公園内をご案内します。 毎週 土日及び祝日、(10:30～約1時間) だれでも参加できます。 ビジターセンター集合・解散 参加費:無料 定員:10名

ビデオプログラム

10:00～	八丈・海・生きものたち
11:00～	おじゃりやれ 八丈島
14:00～	おじゃりやれ 八丈島
15:00～	おじゃりやれ 八丈島
16:00～	八丈・海・生きものたち
当面の間は上記のみの上映になります	

東京都八丈ビジターセンター 2022.8.1 第255号

開館時間 9:00～16:45 年中無休(入館無料)
〒100-1401
東京都八丈島八丈町大賀郷2843
電話:04996-2-4811 Fax:04996-2-4888
E-mail:info@hachijo-vc.com
http://www.hachijo-vc.com

編集後記

私たちの社会生活は次々と変異を遂げる新型コロナウイルスによってなかなか元に戻りませんが、しっかりと感染対策をした上で、あまり後ろ向きになることなく活動していきたいものですね。(T.K.)